

深まる秋～「夕読書」を楽しめませんか？～

10月の台風21号は、日本の各地に大きな被害を与え、深い爪痕を残していきました。近畿では今も鉄道の復旧していないところなどがあり、一日も早い復旧・復興を願うばかりです。

さて、秋も深まり日が暮れるのもずいぶんと早くなってきました。そんな秋の夜長を家族で楽しんでみませんか？

ご存知のように、本校では、毎朝8時30分から8時40分までの10分間「わくわく読書タイム」を設定し、「朝読書」に取り組んでいます。静かな教室にやさしい音楽が流れる中、全校の子どもたちが読書を楽しんでいます。また、先月の23日～27日は「もみじ読書週間」として、昼もパワーアップタイムの10分間読書や「おすすめの本の紹介」を書くなどの取組を行いました。

読書は、「**知識が増える**ことで、もっと知りたいという学習意欲が向上する」「教科学習に必要な**読解力が育つ**」「**語彙が増える**ことで、理解力やコミュニケーション力が高まる」「想像力が豊かになり、人の気持ち尾がわかるようになるなど**心が豊かになる**」など、生きることの基礎を学ぶ子どもたちにとって、大変大切なものです。

大人も子どもも多忙なこのご時世ですが、是非、「10分間の夕読書タイム」にテレビを消してゲームの手を止めて、ご家族で読書を楽しんでみてください。

校長 今村 ひろみ